

平成27年度 重点事業要望説明会

医師確保
観光
道路整備
雇用

7月23日、県に対する平成27年度重点事業要望説明会を開催しました。今年度は、重点事業4件のほか、重点事業5件を要望しました。



も引き続き努力をしていく。

津軽自動車道の整備促進について (継続)

高規格幹線道路「津軽自動車道」は、救急医療体制や広域観光ルート上の周遊性向上等の大きな整備効果が期待される。

▼県回答 医師確保対策については「良医」を育むブランドデザインに基づき取組を続けており、医学部への合格者数も増えている。病院の機能再編成をした基幹病院に医師を確保できるように県として

における緊急車両等の安定した通行確保に向け、付加車線の整備をお願いしたい。

▼県回答 これまで国直轄により青森市浪岡から五所川原北インターチェンジ間が15・7km供用され、五所川原西バイパスまでの約3・8kmについては平成16年度に事業着手され、今年の秋頃に開通の見込みである。また、供用区間の浪岡五所川原道路については更なる利便性、安全向上を図るため、付加車線の設置に着手していくこととしている。

観光振興対策について (継続)

東日本大震災後、東北、青森県への観光客入り込み数は回復へと向かっているが、まだまだ厳しい状況に置かれているのが現状である。

市では、西北津軽地域、奥津軽地域の知名度向上、観光コンテンツの量や質の向上を図るため、首都圏、道南地区を中心とした観光キャラバンの実施や人材育成に取り組むこととしているが、県においても中京・関西圏や北海道からの誘客の積極的実施などをお願いしたい。

▼県回答 これまで震災復興と県

経済の活性化を図るため、国内外に向けて本県の安全安心を徹底的に発信するとともに、観光の魅力を引き上げ効果的に発信することで観光客誘致に繋げてきた。平成27年度末の北海道新幹線開業や海外の観光需要の拡大をチャンスと捉え、青森県ならではの魅力や資源を活用した観光コンテンツ作りや本県と北海道道南地域を一つの旅行エリアと捉えた新たな誘客宣伝活動などに努めていく。

青森テクノポリスハイテク工業団地漆川への企業誘致促進について (継続)

次代を担う若年層や地域求職者に安定した就業環境を提供するため、青森テクノポリスハイテク工業団地漆川への企業誘致と既存立地企業の留置対策をお願いしたい。

▼県回答 企業誘致を取り巻く環境は非常に厳しいという認識を持っており、農工連携・食品関連分野や情報通信関連分野といった業種を絞り込んだ戦略的な企業誘致を進めていく。立地のインセンティブを強化するため、産業立地促進費補助金の拡充を先般行ったところである。

また、平成25年4月に企業立地促進法に基づく津軽地域の基本計画が国の同意を得られたことから、

地方税の課税免除措置をはじめとした各種支援制度を活用した企業誘致に取り組み、企業の留置に向けた取組も強化して参りたい。

重点事業

新規事業を1件、継続事業を4件要望しました。

国民健康保険に係る国庫負担金および交付金の減額調整の廃止について (新規)

乳幼児医療費や子ども医療費などに関し、現物給付など自治体が独自に助成を実施する場合、国では、国民健康保険に関する国庫負担金をカットする状況にある。健全な国保財政と十分な少子化対策を講じることができるよう国庫負担金等の減額調整の廃止を国に要請していただきたい。

▼県回答 青森県としても知事会や衛生部長会を通じて国に対して国庫負担金等の減額調整の廃止を要望してきており、今後とも機会を捉えて継続要望していく。

◆国道339号の整備促進について

◆主要地方道屏風山内真部線の整備促進について

◆電線類の地中化の推進について

◆一級河川岩木川水系における治水事業の促進について